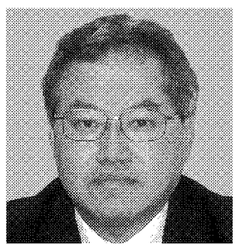
着実に伸びる個性派企業

企画・制作
日刊工業新聞社・東京支社管轄

食品の良さを引き出す 小型微粉砕機


バーリー・ジャパン
坂尻 誠 社長

バーリー・ジャパンは、米、生大豆、お茶や香辛料などの食品粉砕時に、熱による劣化を防ぐ微粉砕機「STAY―S」シリーズを製造・販売する。粉砕機内でローターが生み出す旋回流と逆気流の組み合わせで、素材の中心部から切り割る。

減圧下で粉砕するため、粉砕時に発生する熱を抑え、食品が持つ本来の成分を残せる。従来の衝撃式粉砕方法では粉砕熱により温度が上昇するため、素材の成分に影響が出てしまうのが課題となっていた。

ステンレス製であるほか分解可能で洗浄しやすく衛生的に使用できる。生産能力に応じ3機種を揃え、最も少生産型の奥行き550ミリ×高さ1340ミリメートル。最近では多品種かつ生産量を希望するユーザーが増えており能力アップ型の『VRST―4000』の引き合いが増えている」（坂尻社長）という。

10月5日から東京ビッグサイト（東京都江東区）で開幕する「食品開発展2011」や、11月17日から19日まで新潟市中央区で開かれる「フードメッセinにいがた2011」に出展するなど、今期から営業活動も強化している。今後は中部地方や九州などの地方への営業も拡大する方針。製品は埼玉県内の複数の協力工場に加工を依頼している。

「どんなことがあっても、日本でモノづくりをすることにこだわり続ける」。埼玉発JAPANブランドを武器に、これからも攻めの姿勢で勝負する。

▽社長＝坂尻誠氏▽所在地＝さいたま市緑区上野田702、0448・878・6722▽資本金＝300万円▽売上高＝約1億円（12年1月期見込み）▽従業員＝7人▽設立＝04年（平16）2月

高機能のゴム製品を開発 他社との差別化を目指す

丸一ゴム製作所
杉本 賢次 社長

丸一ゴム製作所は、パッキンなど各種工業用ゴム製品を手掛ける。電力、土木、機械、医療、食品など多様な分野に対応。「売り上げの10％以上を占める顧客はない」（杉本社長）という。リスク分散により、リーマンショックや東日本大震災による打撃も少なかった。

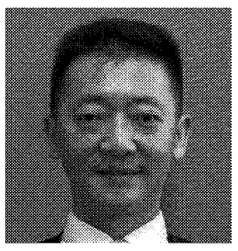
現在、月に150社前後から受注している。1社ごとの受注量は限られているため、杉本社長は継続的な顧客開拓を推進。「年間20社の新規顧客獲得（同）を目標に据える。

また、近年は顧客の要望に基づき開発段階から関わる受注パターンが増加。長年培った技術・ノウハウで、これまでにないゴム製品を完成させている。例えば、2―3年前に顧客と共同開発した食品分野向けパッキンには、金属探知機が反応する機能を付与。異物混入の抑止に貢献している。

新規や試作関連の受注に本社工場で対応する一方、計画的な生産は宮城工場（宮城県丸森町）が担う。同工場の管理部門は40―50代の社員が中心。このため杉本社長は「世代交代が今後の課題」と見ている。「ある程度仕事を覚えさせるためには2―3年かかる」（同）のが現実。先行して若手人材を確保し、スムーズにノウハウ伝承を進めたい考えだ。

▽社長＝杉本賢次氏▽所在地＝埼玉県吉川市三輪野江1009の1、048・982・0483▽資本金＝1000万円▽売上高＝約3億6000万円（11年8月期）▽従業員数＝35人（パート含む）▽設立＝65年（昭40）5月

技術力を生かし エネルギーの 新しい形を提案


ZUC
山田 忠 社長

ZUC（ザック）は「エコ」をキーワードに事業を展開する技術開発型企業だ。産業用コンピューターの再生販売からスタートし、太陽光発電用パネルや発光ダイオード（LED）照明、蓄電機能付き配電装置などを相次いで開発してきた。「限りあるエネルギーや資源を有効活用し、次の世代が暮らしやすい世の中をつくる」（山田忠社長）。その思いは創業以来、一貫している。

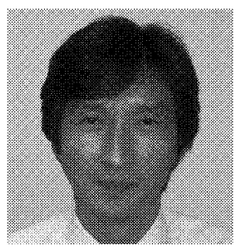
本社を置く千葉県内に大規模太陽光発電所（メガソーラー）を建設する構想もその一つ。「千葉県は平坦な土地が多く、気候が温暖で雪も降らない」（同）。地理的な利点に加え、これまでの太陽光発電事業で培ったノウハウもある。中小企業では全国初となるであろうメガソーラーの設置に意欲を燃やす。

建設にかかわる初期投資を回収した後は、自治体に発電所を譲渡することも考えている。発電所の運用を受託し、売電収入から手数料を得るような仕組みを作れば自治体にも受け入れやすい―。

「目指すのは利益ではなく地域貢献。将来は福島県など東日本大震災の被災地にも設置していきたい」と言う山田社長。次世代にふさわしいエネルギーインフラの形を、日夜思い描いている。

▽社長＝山田忠氏▽所在地＝千葉市若葉区加曽利町688の3、043・216・5006▽資本金＝3030万円▽売上高＝10億円（2011年3月期）▽従業員＝20人▽設立＝2005年（平17）7月

徹底した 品質管理体制で、 顧客満足度を高める


渡辺製作所
渡辺 将志 社長

渡辺製作所は、40年以上の長い歴史を持つ総合熱処理メーカーだ。2009年4月に就任した渡辺将志社長は「我々の仕事はお客様にサービスをすること。いわば金属加工業者のためのサービス業だ」と熱処理業者の役割を語る。

同社は経営理念に〝顧客満足度の向上〟という言葉を掲げている。「設立当初から、品質、納期にしても、お客様のためになるような仕事を続けてきた」と渡辺社長は胸を張る。そんな同社の強みは、徹底した品質管理体制だ。設備のメンテナンスなどには特に力を入れており、年3回のメンテナンスを行っている。「熱処理炉は、お客様の大事な商品を入れる設備。故障は許されない」と徹底している。

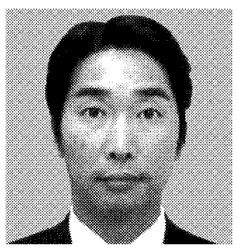
さらに、生産履歴管理の充実化も図っている。どの炉でどういう処理をしたかなど、7年以上の記録を残している。

最近では、真空熱処理技術を生かして92年から始めた金属ロウ付け加工が好調で、年々売り上げを増やしている。「これまでの技術の蓄積がようやく花開いた」と渡辺社長は喜ぶ。

新潟県の熱処理業者の中でもトップクラスの実力を誇る渡辺製作所。「良いスタッフに囲まれているおかげでここまでやってこられた」と渡辺社長は、従業員への感謝の思いも忘れない。

▽社長＝渡辺将志氏▽所在地＝新潟市南区新飯田3000、025・374・2146▽資本金＝2500万円▽売上高＝16億9000万円（11年2月期）▽従業員＝85人▽設立＝67年（昭42）8月

海外でも活躍する 精密金属バネの 老舗メーカー


高橋スプリング
高橋 良彰 社長

高橋スプリングは自動車、建築、化粧品ポトル向けの精密金属バネを手がける。線バネ、板バネなど種類は多岐にわたる。金属加工技術と組み合わせて提供するほか、クライアントには設計、試作段階から関わる。下請けに収まらない技術提案力が高付加価値、高品質製品の提供に結びついている。

1996年にはタイ・アユタヤに生産拠点としてタカハシスプリングタイランドを設立した。技術指導を目的に日本の職人をタイ工場に派遣するなど現地社員の人材教育にも力を入れ、日本や東南アジアの企業へ高品質、短納期で製品を供給する体制を整えた。

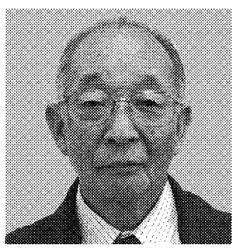
現在、売上高は国内に匹敵するほど成長している。今後、国内では医療分野の試作品の仕事を増やしていき、海外はさらに拠点を増やし、市場開拓を進めていく方針だ。

高橋社長は将来経営者になることを見据え大学卒業後に信用金庫に就職。都内の中小企業を数多く回り、経営手法や課題などを見てきた経験を持つ。入社後はすぐにISO14001や同9001の取得に向けて動き出し、国内外両工場で取得に成功した。

今年から、従業員全員で会社の目標をつくり、仕事を続けるための勉強会を開催している。「人を大切にし、地道にモノづくりを続けることが企業の成長につながる」（高橋社長）。強いリーダーシップを持ちながらも社員を尊重する姿勢が、風通しの良い社風を生み出し、社内の強い結束力を生んでいる。

▽社長＝高橋良彰氏▽所在地＝越谷市七左町5の153、048・985・7543▽資本金＝3000万円▽売上高＝約7億6000万円（11年7月期）▽従業員＝40人▽設立＝63年（昭38）2月

“曲げ金型” 独自ノウハウで 複雑な折り曲げに対応


大洋エンジニアリング
高橋 由貴夫 社長

大洋エンジニアリングは、パイプや形材の折り曲げ装置（ベンダー）を製造する。製品は、ユーザーから特殊な折り曲げに関する相談を受けて開発するパターンがほとんどだ。新規開発の繰り返しにより、折り曲げ精度を左右する曲げ金型に関して独自ノウハウを蓄積しているのが強み。この技術力が自動車、船舶、金属家具など多方面の顧客から信頼を得ている。

同社のデジタル電動式パイプベンダー「PB―M35D」は、累計約200台の納入実績を持つ。数値制御盤を搭載し、従来は手動だった曲げ角度の設定をデジタル化。操作者の相違などによる精度のバラつきを防げるため、作業時間やコストを低減できる。高橋由貴夫社長は「多くのお客さんから好評だ」と胸を張る。

同社は、10月8日から名古屋市港区のポートメッセなごやで開かれる「名古屋ウエルディングフェスタ2011」に参加、このPB―M35Dを展示する。金型位置の細かな設定により、複雑な形状に折り曲げられる点などをPR。一般企業のみならず工業高校などの実習向けとしても、さらなる普及を図る。

前機種も含めると、既に「多くの学校で使ってもらっている」（高橋社長）とか。今後は未導入の教育機関に採用を働きかける。この目的は、短期的な拡販だけではない。高橋社長は「卒業生の多くが製造現場へ就職する」と指摘。将来のモノづくりを担う若者の間で認知度を高め、中長期での企業ブランド力向上につなげたい考えだ。

▽社長＝高橋由貴夫氏▽所在地＝埼玉県川口市赤井2の4の22、048・288・5015▽資本金＝1500万円▽売上高＝2億円（11年8月期）▽従業員＝15人▽設立＝66年（昭41）9月

ZUC エネグリッドシステム
節電！
CO²排出量削減！
地球温暖化防止！
LEDはあらゆる節電効果を実現するエコ照明！
電気は貯めて使う時代
およそ2日間の電力供給が可能！
停電による操業停止、営業停止を回避。製造業、小売業、飲食業、開業医の方にお勧め!!
実用新案登録 第3169795号
特徴 ●送電線や発電機からの蓄電 ●太陽光発電システムとの連携 ●利用状況に応じたインテリジェントな電力制御
従来蛍光灯と比較 ●寿命 4倍 ●電力 60%間引き 夏場の冷房対策に効果増大
蛍光灯型LED照明
株式会社ZUC http://zuc.co.jp
〒264-0017 千葉県千葉市若葉区加曽利町688-3
TEL:043-216-5006 FAX:043-234-7101

工業用ゴム製品の総合メーカー
Technology & Performance & Trust
●布入りVパッキン ●布入りゴム製品 ●ダイヤフラム ●各種オイルシール ●フリーサイズダストシール ●耐圧用パッキン ●バルブ用ゴムボール ●各種水道用ゴム製品 ●導電性ゴム製品 ●絶縁性ゴム製品 ●難燃性ゴム製品 ●その他特殊配合ゴム成型品 樹脂成型品の設計製品
金属・基布・PTFEとの複合化を実現する高機能ゴム製品
株式会社 丸一ゴム製作所
本社 埼玉県吉川市三輪野江1009-1 ☎048(982)0483 FAX048(982)0498
工場 宮城県伊具郡丸森町舘矢間木沼字入谷地68 ☎0224(72)1753 FAX0224(72)6849
ISO9001:2008
高機能材料から汎用材料までお客様のニーズにお応えします。
http://www.maruichirubber.co.jp

食品開発展2011 出展 小間No.2-372
常温下でミクロン化が可能
味・香り・栄養素がそのまま残っている。
食品、薬品の素材成分を生かす
画期的な粉砕機
微粉砕機 STAY-S 特許取得済
省スペース、少生産に対応 VRST-2500
省スペース、生産能力アップ型 VRST-3000 VRST-4000
その他、粉砕に関するご質問などお気軽にご相談ください。テスト粉砕承ります。
平成22年6月に「小型低温微粉砕機の開発と新販路開拓事業」をテーマに埼玉県より経営革新計画の承認を得ています。
第5回 渋沢栄一ベンチャードリーム賞チャレンジ賞受賞！
有限会社 バーリー・ジャパン 埼玉県認定企業 中労商 第102号 VARIE JAPAN INC.
〒336-0977 埼玉県さいたま市緑区上野田702番地 TEL 048-878-6722 FAX 048-878-6723
URL http://www.variejapan.com/ E-mail:info@variejapan.com

PB PIPE BENDER パイプ・型鋼、アルミ形材 曲げ加工専用機
複合R曲げパイプベンダー PB-AT75HST-R型
造船所仕様 4”パイプベンダー PB-PC100型
4”アングルベンダー PB-AT100HS型
造船、車両、カーポート、大型テント、ビニールハウス
大洋エンジニアリング株式会社
本社・工場 〒334-0073 埼玉県川口市赤井2-4-22 ☎048(288)5015㈹ FAX048(282)7577
●横浜 ☎045(573)8743 ●大阪 ☎06(6745)5552 ●中部 ☎0581(22)6437 ●四国 ☎0898(24)0382
http://taiyo-e-bender.com

確かな技術で、静かな世界戦略。
精密金属スプリング製造
タカハシスプリング タイランド（海外生産拠点）
株式会社 高橋スプリング
TAKAHASHI SPRING
〒334-0051 埼玉県越谷市七左町5-153 TEL:048-985-0341 FAX:048-985-0457
http://www.ts-g.co.jp/

熱処理の総合メーカー 株式会社 渡辺製作所
〒950-1455 新潟県新潟市南区新飯田3000番地
TEL.025-374-2146(代) FAX.025-374-2261
http://www.watanetu.jp